

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 8日 更新

事務事業名		し尿運搬費補助事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全		所属部	市民生活部
	施策	16	住環境の充実		所属課	環境衛生課
	業務分野	54	環境衛生の充実		所属班	環境衛生班
課長名		合志 義浩		担当者名		吉原 裕人、黒田 朋宏
内線		1146				
予算科目		会計一般	款 4	項 2	目 1	事業連番 11474
法令根拠		合志市し尿運搬費の補助に関する条例				
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	昭和60年にし尿関係事務を市町村で行うことになり、市外で処理するため収集運搬費の助成が必要となった。収集したし尿をクリーンセンター花房まで運搬した量に応じて補助金を交付する。※令和5年度より補助額10Lにつき40円(税別)に増額。 下水道の整備がほぼ完了し汲み取り世帯が減少している一方で、新設の合併浄化槽も増えてきているうえ、し尿の量は横ばいから近年の本市内への大手企業の進出に伴う造成工事等による仮設トイレの設置が増えたことで、その収集量が増加してきている。 長年見直しされていなかった「し尿収集運搬手数料」を令和5年度に改定し、令和6年7月から新手数料にて収集を開始した。なお、この手数料はし尿等収集の許可を受けている業者の収集運搬手数料の参考金額とされているもので、市の歳入とはならない。
【業務の流れ】	請求書受付、量の照合、支払事務
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金(補助金)

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績
 し尿収集運搬業者に運搬量に応じた補助金を交付することで、円滑な事業運営を図った。(し尿運搬実績: 2,452Kℓ。)
 以上の成果として、し尿収集運搬業務の円滑な運営を行うことができた。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)
 し尿運搬費補助金の請求書受理、量の照合、支払事務を行う。
 令和7年度より事務事業名を「し尿及び浄化槽関係事業」に変更し、11237
 菊池広域連合負担金のうちし尿処理負担金を移管する。

③予算の主な増減の理由
 菊池広域連合関係事業の菊池広域連合負担金のうちし尿処理費分をし尿及び浄化槽関係事業へ移管したことによる負担金の増及び近年の工事現場等の仮設トイレ設置増に伴うし尿運搬量の増加による補助金の増

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア し尿収集量	Kℓ	
イ		
ウ		

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア	Kℓ	2,299	2,383	2,180	2,452	2,584	2,600	2,600	2,600
事業費	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
費	一般財源	千円	5,058	10,521	9,878	10,791	31,948	90,154	34,346	34,544
	(A) 事業費計	千円	5,058	10,521	9,878	10,791	31,948	90,154	34,346	34,544

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)
 年間を通じてし尿運搬量に応じた補助金交付を確実に行った。

(4)今後の事業の方向性
 廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)